

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、前日の米格付会社Fitchの格下げを受けて取引開始直後にレアルは対ドルで一時3.57台前半まで急落したものの、政権交代への期待が上回り、引けにかけては一転して反発。3.50台前半で取引を終えた。ボベスパ指数は前日比0.1%高と小幅上昇。ブラジル上院特別委員会は6日、ルセフ大統領に対する弾劾裁判を上院で開廷すべきであるとの勧告を、当初見込み通り、賛成多数で承認した(賛成15票、反対5票)。これにより、上院本会議で今週11日にも弾劾裁判開廷の賛否を問う採決が正式に実施される予定。本会議で定数81の過半数41人が賛成すれば、ルセフ大統領は180日間の職務停止に追い込まれ、その間に上院で弾劾裁判が実施される(定数の3分の2にあたる54人の賛成で弾劾は成立)。最新の地元紙調査によると、上院議員のうち既に51人が裁判開廷に賛意を表明しており、ルセフ大統領の職務停止はほぼ確実の情勢。ルセフ氏は、「停職中も戦い続ける」と6日発言しており、引き続き徹底抗戦の姿勢を示している。

6日に公表された米4月雇用統計は、非農業部門雇用者数が前月比16万人増と、市場予想を下回った他、増加幅が3ヶ月ぶりに20万人を下回る内容となった。過去2ヵ月分も合計で1.9万人下方修正されている。

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月5日	5月6日	前日比	4月6日	1ヶ月前比
レアル	対 ドル	BRL	3,5346	3,5019	-0,0327	3,6418 -0,1399
	対 円	JPY	30,33	30,56	+0,23	30,15 +0,41
	対 ユーロ	BRL	4,0359	3,9945	-0,0414	4,1510 -0,1565
円	対 ドル	JPY	107,26	107,12	-0,1400	109,79 -2,6700
	対 ユーロ	JPY	122,33	122,17	-0,16	125,15 -2,98
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	51.671	51.718	+47	48.096	+3.622
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	346,7	341,4	-5,3	385,6	-44,2
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,55	12,60	+0,05	14,21	-1,61
DI Future Apr17 (金利先物)	%	13,37	13,37	+0,00	13,73	-0,36
3 Months US Dollar Libor	%	0,632	0,630	-0,002	0,631	-0,001
CRB Index (国際商品指数)	Index	178,9	179,9	+1,0	167,5	+12,4

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

